

交流拠点都市～観光立市～

広報

# みね



MINE

2012年  
(平成24年)

1/1

No.91

第4回美祢市駅伝競走大会

100

40



## 目次【表紙】 激走！第4回美祢市駅伝競走大会

- |   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| 2 市長、年頭のごあいさつ                                     | 8 平成24年経済センサスー活動調査を実施します<br>俳句と短歌 |
| 4 市議会議員、年頭のごあいさつ                                  | 9 まちかどホットライン                      |
| 5 税務課よりお知らせ<br>平成24年4月から地域包括支援センターの<br>担当地域を変更します | 11 一おしらせひろばー                      |
| 6 美祢市の10大ニュース                                     | 13 表紙の説明                          |
| 8 美祢通信  | 14 1月の情報                          |
|   | 16 図書館だより<br>総合観光部から              |

# 謹賀新年

年頭のゴッあいさつ

美祢市長 村田 弘司



新年明けましておめでとございます。市民の皆様には、清々しい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素から、市政推進に対し多大なご理解とご支援を賜っておりますことに、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、マグニチュード9.0という巨大地震により東北地方の沿岸部を中心に東日本に壊滅的な被害をもたらした東日本大震災、紀伊半島に甚大な被害をもたらした台風12号、リビアの独裁体制崩壊に代表されるアラブ諸国の民主化のうねり、ギリシャなどの財政危機が引き金となったユーロ危機による世界経済の不振、タイの大洪水に伴うサプライチェーン（供給連鎖）の寸断による国内メーカーへの打撃、歴史的な円高・株価低迷、TPP参加をめぐる国内の不協和音など、まさに激動の二年であったと感じております。

また、国民の安全・安心が脅かされた二年でもあったと感じ

ております。

特に国難というべき東日本大震災は死者・行方不明者が2万人近くに達し、地震と津波による被害を受けた福島県の原子力発電所では、大量の放射性物質の放出を伴う重大な原子力事故に発展し、周辺二帯の住民は長期の避難を強いられ、おります。また、震災後しばらくは、東北地方や関東地方の被災した工場の操業停止により全国で国民経済、国民生活に大きな影響を及ぼしたことは、記憶に新しいところです。

そのなかで、サッカー女子日本代表などで「ジャパンのワールドカップ優勝は、国民に夢と希望と勇気を与えてくれた」服の清涼剤とも言える明るいきこごでした。

本市においては、豪雨災害により一年以上運転を休止していたJR美祢線が9月26日に運転を再開し、再開日に美祢駅前で大いに記念式典を開催し、また、沿線でも多くの市民の皆様が力強い声援をいただきました。

また、10月26日には大阪の金属加工メーカーであるトーフ株式会社と進出協定書に調印いたしました。平成26年度から操業を開始され、当初50人、最終的に150人の雇用が予定されております。

これらは、混沌として、なお予断を許さない社会情勢の中で、本市の未来への希望の光と感じているところであります。

さて、昨年は、美祢市のまちづくりの指針であります第1次美祢市総合計画の10年間の計画期間の2年目に当たり、基本理念に向かって着実に前進した年であったと考えております。

第1次美祢市総合計画は、基本理念を「市民が『夢・希望・誇り』をもって暮らす交流拠点都市美祢市」とし、5つの基本目標「安全・安心の確保」「観光交流の促進」「産業の振興」「ひとの育成」「行政運営の強化」を強力に推進することにより将来像の「自然と調和し、潤いと活力にみちたやすらぎと交流の郷」の実現を目指しております。

昨年の主な取り組みは次のとおりです。

「安全・安心の確保」の取り組みといたしましては、平成22

年度豪雨災害にかかる農林施設、土木施設の災害復旧事業のほか、防災・防犯に関する情報を発信する安全・安心メールシステムを整備など災害に強いまちづくりに取り組みました。

また、地域公共交通の根幹でありますJR美祿線の利用を促進するため、沿線の長門市、山陽小野田市の行政・各種団体で組織する利用促進協議会が中心になって、平成25年度に年間10万人の利用拡大を目標に、市民乗車体験事業など10項目38の取組を運転再開以降進めているところです。JR美祿線を利用する方が増えることは、まちのにぎわい創出につながると考えておりますので、市民の皆様の積極的なご利用をお願いいたします。

「観光交流の促進」の取り組みといたしましては、4月に秋芳洞の洞内全照明を環境にやさしいLEDに、黒谷隧道を光と音が奏でるビジュアルアートによる3億年の歴史を遡るタイムトンネルへとリニューアルオープンし、さらなる魅力アップを図りました。これを全国に、全世界に発信し、さらなる観光客の増加を図りたいと考えております。情報発信につきましましては、市民の皆様にもご協力をお願いいたします。

また、11月には台湾を友好訪問し、中部に位置する南投県と相互の交流の推進を確認する協定を締結いたしました。今後、国内外に向けてトップセールスを積極的に行い、国内はもとより中国・台湾・韓国など東アジアを中心とした外国からの観光客の増大に努めて参ります。

「産業の振興」の取り組みといたしましては、行政・事業者・事業団体・市民が一体となって地域の特性を踏まえた産業の振興を図るため、産業振興条例を制定いたしました。

また、元気でにぎわう市街地・商店街を取り戻すため、拠点市街地活性化事業や美祿あきない活性化応援事業を創設いたしました。

なお、美祿社会復帰促進センターの定員が1,000人から1,300人に増員され、これに伴い職員も増員されることとなりますので、さらなる経済効果が期待されることです。

「ひとの育成」の取り組みといたしましては、秋に国体の自転車競技、軟式野球、また、オープン競技のウォークを開催い

たしましたが、ボランティア、花いっぱい運動、また、全国から来訪された方へのおもてなしなど、市民の皆様のご協力により大成功のうちに終了することができました。厚くお礼申し上げます。

また、大嶺中学校の校舍整備着手や学校施設の耐震診断など未来を担う子供たちが安全に、また、安心して教育が受けられる環境整備を進めております。

「行財政運営の強化」の取り組みといたしましては、小規模高齢化集落等の地域の課題を解決するため、地域の目指す将来像を地域全体で考え、実行することに対して支援を行うふるさと応援未来創造交付金事業を創設いたしました。

また、市長と語る未来創造まちづくり座談会をこれまで11公民館にて開催し、皆様の生の声を聞かせていただき、ふるさとに対する誇りと、ふるさとをどうにかして良くしたいという熱い思いをひしひしと感じることができました。今後、皆様の声を的確に市政に反映させていきたいと考えております。なお、本年2月までに残りの2各公民館で実施する予定としております。

以上、総合計画の5つの基本目標に対する主な取り組みを申し述べましたが、「市民が『夢・希望・誇り』をもって暮らす交流拠点都市美祿市」実現に向けて、引き続き全力で取り組んで参る所存でありますので、市民の皆様にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年は辰年、昇龍に象徴される躍進の年であります。

私は今年のテーマを「スプリング美祿」としておりますが、「スプリング」の持つ意味である「躍進」「湧き出る泉」「春」「柔軟」といったイメージは今年的美祿市に、正に相応しいものであると確信しております。今年的美祿市も元気があります。ご期待ください。

本年が、市民の皆様におかれまして、健康で喜びに満ちあふれた一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

# 美祢市議会議長

秋山 哲朗



美祢市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。平成24年の年頭に当たり、美祢市議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春を、ご家族おそろいで、お健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、皆様には、日頃から市議会に対し、温かいご理解と、ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

今年4月には、私も議員も4年の任期が満了し、市民の皆様のご審判を受けることとなります。市民の皆様にはすでにご案内のように、議員定数は現在の定数26人を7人削減し、定数19人で市議会議員選挙が行われることになりました。市民の皆様には、ご理解の上、ご指導ご鞭撻を賜りたいと思っております。

さて、昨年を振り返ってみます

と、美祢市議会は、3月定例議会におきまして、議会基本条例を制定いたしました。

議会改革については、合併後、継続して、全議員による協議や、議員研修会、先進地の視察、会派の勉強会等を重ねて来しました。

今日、地域経済の低迷や、地方自治体の多くが大変厳しい状況にある中、美祢市が抱えております過疎・少子高齢化や雇用の確保、住民の生命財産を守るための防災対策など直面する行政課題は山積しており、住民福祉の向上と地域の発展を目指し、首長部局と議会の両輪で着実に対応していくことが求められています。

さらには、行政の権限や財源などが国から地方へと移りつつある中、住民の多様な声を政治に反映させる地方議会の役割が、ますます重要になっていきます。地方自治は「二元代表制」であり、その二翼を担う市議会は、市民の皆様を代表として、その責務を果たす必要があります。

こうしたことから、さらなる議会の透明化を推進するために、議員が地域に向く議会報告会を年2回開催、議会だよりを年4回発行、市議会ホームページ等の二層の活用により開かれた市議会を目指していきたいと考えております。

さらに美祢市有線テレビ放送が市内全域でサービスが始まり、市議会の議会放映も市民の皆様にご視聴いただいております。MYT放送

は、全市民の皆様が平等に素早く情報を共有することで、市民参加のまちづくりが大きく寄与するものと期待しております。

今後とも、出来る限り市議会の最新情報を積極的に発信いたしますので、市民の皆様には市議会の役割や活動についてご理解を二層深めていただき、地域主権のもと、効率的なまちづくり推進のため、さらなるご支援をお願い致します。

そのほか、私は、昨年11月に市長、市観光協会長と台湾を訪問いたしました。将来において、観光等の地域資源を活かした観光交流、経済交流について推進し、市民と行政の協働による個性あるまちづくりを構築し、次世代に引き継げるよう努力していくことが、私たちに課せられた使命であると思っております。

市議会といたしましても、市民の皆様のご声を市政に反映していくことを第一の基本とし、開かれた市議会を目指し、さらなる努力と研鑽を重ね、市民の皆様のご負託にこたえられるよう、決意を新たにいたしておりますので、本年も議会活動に対しまして温かいご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

結びに、新しい年を迎え、市民の皆様のご健勝とご多幸を、議員一同心よりご祈念申し上げます。年頭に当たつてのごあいさつとさせていただきます。

## 家屋を新築・増築・改築及び取り壊されたときは

### 家屋を新築・増築・改築された場合

平成23年1月2日以降に新築、増築及び改築された家屋は、平成24年度から固定資産税・都市計画税(都市計画税は一部の地域のみ)の課税対象となりますので、税務課固定資産税係までご連絡ください。  
連絡がありましたら、日程を調整させていただき、調査に伺いますのでご協力をお願いします。

※建築基準法に基づく家屋はもとより、建築基準法に基づく建築確認を必要としない家屋の新築・増築及び改築についても課税対象となります。

### 家屋を取り壊された場合

平成23年中に取り壊された家屋は、平成24年度から固定資産税・都市計画税(都市計画税は一部の地域のみ)の課税対象から除かれますので、税務課固定資産税係まで届出をお願いします。  
届出がありましたら、現地の調査を行いますので、ご協力をお願いします。

## あなたの住宅用地は 変わっていませんか

住宅用の土地は、税の負担を軽くするための「住宅用地に対する課税標準の特例措置」が適用されています。そのため、住宅が建っている土地と、店舗・工場など居住用ではない建物が建っている土地では、評価額が同じでも税額は異なります。

特例措置を正しく適用するために、平成23年中に家屋の用途を変更した人は税務課固定資産税係までご連絡ください。

また、平成23年中に造成・植林等により現況の地目に変更のあった土地で、地目変更登記が未了となっている人についても、ご連絡ください。

## 償却資産の申告を 忘れずに

市内で事業(製造業・販売業・飲食業・不動産業・各種賃貸業など)を営む法人(営業所等を含む)及び個人は、地方税法第383条の規定により平成24年1月1日現在に所有する事業用資産の申告が必要です。

また、平成23年中に営業を開始した法人及び個人も申告が必要です。事業を営んでいる人で、申告書がお手元に届かない場合は、税務課固定資産税係までご連絡ください。

なお、平成23年度の申告があった人には、既に申告書を送付しております。

**申告期限 1月31日**

# 平成24年4月から地域包括支援センターの 担当地域を変更します

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるよう、さまざまな相談に応じ、地域での生活を包括的に支援する機関です。

現在、美祢市においては、美祢及び美東地域を担当する「美祢市地域包括支援センター」と、秋芳地域を担当する「美祢市秋芳地域包括支援センター」を設置していますが、より地域に密着した支援を提供するとともに、業務を効果的かつ効率的に行うため、平成24年4月からの担当地域を次のとおり変更します。

また、担当地域の変更にあわせ、秋芳地域包括支援センターの名称を「美祢東地域包括支援センター」に変更します。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

名 称	美祢市地域包括支援センター	美祢東地域包括支援センター
担当地区	美祢地域	美東地域及び秋芳地域
所在地	大嶺町東分326番地1 (高齢福祉課内)	秋芳町秋吉5243番地3 (特別養護老人ホーム青景園サテライト秋芳の里内)
電話番号	☎0837(54)0138	電話番号は後日お知らせします。
運営形態	市の直営	社会福祉法人豊徳会へ業務を委託



問合せ先 高齢福祉課 ☎0837(52)1132

# 市10大ニュース

平成23年の美祢市の10大ニュースを振り返ってみましょう。

## 2011年5月

### 小郡萩道路の開通

2月に小郡萩道路の十文字ICから秋吉台ICが、5月に小郡萩道路の大田ICから絵堂ICが開通しました。

これにより、美祢東JCTから絵堂ICまでが開通し、山陰と山陽が結ばれ、市内の秋吉台・秋芳洞などの観光地へのアクセス向上に役立つだけでなく、東日本大震災では、高速道路の重要性が再認識され、災害時にはその役割も期待されます。



## 3月

### 美東・秋芳地域でMYTの自主制作番組放送開始

市内の情報二元化への第一歩として、3月1日正午から美

東地域、秋芳地域において美祢市有線テレビ(MYT)の自主制作番組が視聴可能となりました。視聴できる人は、ケーブルテレビ加入者で、放送チャンネルは、アナログ12チャンネルです。

## 4月

### 秋芳洞リニューアルPEN(日本初の洞内照明完全LED化)

秋芳洞「光景ハーモニー・水と大地の調和」、黒谷人工隧道「3億年のタイムトンネル」、美祢市のアンテナショップ「MINEまるごと館」が完成しました。

秋芳洞「光景ハーモニー・水と大地の調和」では、洞内の全照明を日本初となるLED(発光ダイオード)とし、環境に配慮しました。また、黒谷人工隧道「3億年



のタイムトンネル」では、黒谷人工隧道の壁面140mに地球誕生から現代にいたるまでのビジュアルアートを設置し、イメージ音楽と照明デザインによる演出がされました。さらに、アンテナショップ「MINEまるごと館」が秋芳洞商店街入口付近に開館し、観光情報発信や特産品販売を行います。市内産業の活性化を図ります。

## 9月

### 「美祢市の地域医療を支え育てる条例」制定

近年の深刻な医師不足による地域医療体制の危機に対処するため、昨年より美祢市地域医療協議会を設置し条例案を検討し、9月議会でも可決しました。同様の条例は県内で初めての制定となりました。また、市民にも地域医療について理解してもらうため12月にシンポジウムを開催しました。

### 名球会ベースボールフェスティバル開催

名球会ベースボールフェスティバルが開催されました。午前は、市民会館において、王貞治氏の講演会、名球会会員トークショーとチャリティー抽選会が、午後は、場所を市民球

場に移し、少年少女ベースボールクリニックが開催されました。



### 美祢線運転再開!!

平成22年7月の災害により不通となっていた美祢線の運転が再開されました。

美祢駅前での式典に先立ち、厚狭駅と長門市駅において、それぞれが趣向をこらしたイベントが開催されました。厚狭駅からは、SL山口号で使用されている客車を使用した臨時列車と長門市駅からも臨時列車が、「美祢線復旧記念」と記されたヘッドマークを付けそれぞれ運転されました。美祢駅前での式典には、関係者や市民の皆さんと鉄道ファン等約1,500人が集まり盛大に開催されました。式典会場横では、美祢駅前毎月第3土曜日に予定されてい

# 平成23年美祿

皆さん平成23年はどのような1年でしたか。  
美祿市内でも色々な出来事がありました。平成

10月

## 第66回国民体育大会 (おいでませ！山口国 体)の開催

山口県で48年ぶりの国体が開催され、美祿市においては、10月2日、4日に軟式野球競技、10月9日に自転車競技(ロードレース)が開催されま

る軽トラ朝市も行われ大いに賑わいました。  
当日は、美祿線の沿線に多くの人々が集まり、走る列車に手を振ったり、横断幕を掲げたり、思い思いの趣向を凝らした応援をしていただきました。



した。また、国体の開催に先立って、スポーツの推進と国体開催機運を高めることを目的に9月11日にデモンストレーションとしてのスポーツ行事「ウォーク」も開催されました。



## 成功!! 企業誘致

大阪市に本社がある金属加工メーカー「トーフレ株」が、美祿工業団地に進出することが決まり、村田市長と中野社長による進出調印式が挙行されました。トーフレ株は、ステンレス製フレキシブルチューブを製造しその分野の主力メー

カーです。進出計画では、平成25年度に工場建設に着手し、平成26年度から創業を開始される予定です。創業開始時の従業員数は、70名程度で、最終的には、150名程度の雇用を予定し、トーフレ株のメイン工場となる予定です。平成30年度には、生産額が50億円となる計画で、市の活性化が期待されます。



## 長登銅山文化交流館愛 称決定「大仏ミュージ アム」

長登銅山文化交流館の愛称を広く募集したところ、59点の応募がありました。審査を行った結果、「大仏ミュージアム」に決まりました。

今後は、長登銅山一帯を「大仏のふるさと」とし、当館をその中の交流拠点施設と位置づけることとなります。愛称の発表は10月30日に開催された第4回銅山まつりで、愛称の

採用者と応募者全員の中から抽選で2名に記念品が贈呈されました。

11月

## 台湾南投県と「友好交 流の促進に関する確認 書」に調印

「交流拠点都市」の創生を目的に交流人口の拡大の取り組みを進めるなかで、観光客のさらなる誘致活動は非常に重要です。特にアジア時代に対する外客誘致の更なる取り組み強化が必要であることから、日本との経済関係にも深い結びつきのある台湾を11月15日から18日に訪問しました。

訪問団は各種団体との交流による観光宣伝活動を行い、南投県との友好交流に関し、村田市長と李南投県長が、相互連携を深めることを積極的に進めることを確認した「友好交流の促進に関する確認書」の調印を行いました。



# 地域消費情報 美祿通信

契約トラブル事例の催眠(SF)商法を紹介します。  
催眠(SF)商法とは、路上等で「健康に良い話をする」「開店ご挨拶で粗品をプレゼント」などと言って人を集め、閉め切った会場で日用品などの景品を無料で配り、雰囲気盛り上げ興奮状態にして、最終的に高額な商品売りつける商法です。



## 美祿市消費者の会 会員募集中です!!

エコ活動や消費生活トラブル防止の啓発に興味をお持ちの方は、事務局までご連絡ください。

### 美祿市消費者の会

(事務局 商工労働課 ☎0837(52)5224)

# 契約トラブル注意報!!

～催眠(SF)商法～

## 【相談事例】

「健康にいい話が聞ける」と知人に誘われて、多くの人が集まった空店舗の会場へ行った。販売員の巧みな話術で会場が盛り上がっていて、血液がサラサラになるという健康食品を思わず買ってしまっただが、よく考えると高額だったので返品したい。

高齢者を狙った悪質商法です。会場に行くと雰囲気にのまれて冷静な判断力がなくなり、つい高額な物を買ってしまい後悔することになります。安易にそのような場所に行かないようにしましょう。

※次回は「サイドビジネス商法」について紹介します。

問合せ先 商工労働課 ☎0837(52)5224

# 平成24年経済センサスー活動調査を実施します



経済センサスキャラクター

- ▶平成24年2月に全ての企業・事業所を対象とした経済センサスー活動調査を実施します。
- ▶調査結果は、各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として活用されます。
- ▶支社等のない事業所等には、調査員が直接伺い調査票を配布します。
- ▶支社等を有する企業等には、国、都道府県及び市が、民間事業者を通じて本社等に調査票を郵送し、インターネット又は郵送で回答していただきます。
- ▶調査の趣旨・必要性を御理解いただき、御回答をよろしくお願ひいたします。

問合せ先 地域情報課 ☎0837(52)1128

# 俳句と短歌

## 【美祿つぼみ句会】

御手洗の水滾滾と淑気満つ  
年なりの皺をいとしむ初鏡

## 【美祿あさぎり句会】

梵鐘の余韻聞きつつ年明くる  
河豚市場はく息熱く袋ぜり

## 【美東俳句会】

新年に日めくり暦起きて先ず  
ふるさとや先ずは黒豆祝箸

## 【秋芳野火句会】

蒼天に長き竿入れ柿をもぐ  
夕映えに負けじと富有柿照り返す

## 【ホトトギス秋芳句会】

元日や見馴れし景もあらたまる  
初詣手をつながねば迷いさう

## 【美祿短歌会】

杖つきて足元あやうく歩む吾に  
救いのごとき冬の日は射す

水、木、日、の新開クイズたのしみつ  
少しなえゆく脳をゆさぶる

華やかに爆ぜし火花かくれないの  
サボテン百余の蕾ほころぶ

## 【秋芳短歌会】

米休耕の田には転作の蕎麦が実り天の  
恵みに違和は非ざり

ひらひらと紅葉舞来る昼下がり琵琶湖  
疏水の水路閣仰ぐ

曾遊の磐梯山麓五色沼その紅葉をテレビは  
映す

久保 悦子  
末富千恵子

阿座上礼子  
由良野とき美

重本 栄子  
山野 宏子

波多野深雪  
長谷 伸由

柿村喜代美  
鹿嶋 さち

野村八千恵

内田シズエ

茶川 貞代

長 安喜子

前田 時博

松原 正男